

## 2025年6月11日、本年度の省エネ施策が概ね決定しました

まずは当社内で開催された「第1回 節電会議」について報告を受けました。

省エネ診断報告書を踏まえつつ、"電力コスト削減"のため実行計画を協議されたとのことです。詳細は以下のとおりです。



### 当社内で開催された「第1回 節電会議」について

5月に係長を主なメンバーとする7名が参加し、「電力コスト削減」をテーマに協議されました。決まった内容は以下のとおりです。

・電力使用量については、2024年度を基準とし、数年以内の2.5%削減を目標にする。

また診断結果報告書に記された削減量目安の50%達成も数年以内の目標にする。

・具体的な施策としては、「工場屋根の遮熱対策」「工場2階の窓の遮光対策」「EMS(エネルギー・マネジメントシステム)導入による空調の効率管理」「圧縮エア配管のエア漏れ検査」の実行を検討する。

### 当社の“組織的な省エネ推進活動”の流れ

ちなみに、当社が今後進めていく“組織的な省エネ推進活動”は、以下のような流れを予定しています。

当社省エネ推進活動の流れ	
① 削減目標の決定	全社的な削減目標として、「電力使用量を2024年度比で2.5%削減」を掲げられました。 (ただし、こういった目標を立てるためには、電力使用量(またはCO2排出量)の継続的な計測が必要です。)
② 「節電会議」の継続開催	係長を主なメンバーとして各部署から参加します。会議のリーダーがテーマ(または提案内容)について説明し、各部署からの意見聞き取り、協議し、方向性を決定していきます。
③ 各部署への落とし込み	会議参加メンバーが自身の所属する部署へ協議内容を持ち帰り、上司及び現場職員と打ち合わせした上、活動に着手します。

各部署から参加し、継続的に会議が開催される意義は非常に大きいと思います。

今後の進捗に期待したいです。